

サッカードイツワールドカップ。日本女子チームを率い、「なでしこジャパン」を世界一に導いたのは、あの澤穂希選手です。

私は、ホッケーチームのキャプテンをしています。この本を手にとった一番の理由は、澤選手が世界一を目指していたように、ホッケーで「全国制覇」をすることが私の夢だったからです。

澤選手の言葉の中で、一番考えさせられたのは、「好きなことを一生懸命やる」という言葉です。私は五年生の頃、一生懸命やるのが「はずかしい」と思う時期がありました。同じチームの仲間達も、私と同じ気持ちで、真面目に練習せず、だらけてしまうことが、もっと上に設定する「何度もありました。そのこのことを目標に練習をせいか、みんなの気持ち、試合に臨む様にしまもバラバラで、チームにまたまりがありませんでした。もちろん、試合があっても、なかなか勝つことができませんでした。

私は、ホッケーチームのキャプテンをしています。この本を手にとった一番の理由は、澤選手が世界一を目指していたように、ホッケーで「全国制覇」をすることが私の夢だったからです。

## 知事賞

あつきの私達は一生懸命先制されてしまい、いつもうたがったあきらめもドになってしまいます



## 夢は見ることではなく かなえるもの

図書名「なでしこ キャプテン！」  
越前町 織田小6年 谷口 瑞季

「サッカーというPK（心臓がバクバク飛び出しそうになりました。しかし、キャプテンが、二対二で勝ち、優勝することができました。すくすくうれしかったです。自分の限界を高く、かなえるもの」といふ。それを仲間にも伝えよう。澤選手の言葉が、身に染みるように頑張ることに分かった気がしました。そして、これからは私の小さい頃からの「全国一」のチームの名前は「全国制覇」でした。に恥じないよう、あいさそのために、今まで一生つや礼儀など、当たり前懸命練習を重ねてきました。のことも大切にしながら、特につらかった練習は、しっかりとチームを走ります。冬は十二分間走、夏の暑いグラウンドも走りました。時々信頼されるキャプテンには、「もう無理。つらくなってしまつこともあつていきます。将来の夢は、「なでしこ」です。絶対に叶えて見

「まだいける」「チャ」は、「もう無理。つらくなってしまつこともあつていきます。将来の夢は、「なでしこ」です。絶対に叶えて見

「夢は見るものではなくかなえるもの」

「なでしこ」は、サッカーのチーム名です。私は、このチームのキャプテンです。この本を手にとった一番の理由は、澤選手が世界一を目指していたように、ホッケーで「全国制覇」をすることが私の夢だったからです。

澤選手は、「好きなことを一生懸命やる」といふ。それを仲間にも伝えよう。澤選手の言葉が、身に染みるように頑張ることに分かった気がしました。そして、これからは私の小さい頃からの「全国一」のチームの名前は「全国制覇」でした。に恥じないよう、あいさそのために、今まで一生つや礼儀など、当たり前懸命練習を重ねてきました。のことも大切にしながら、特につらかった練習は、しっかりとチームを走ります。冬は十二分間走、夏の暑いグラウンドも走りました。時々信頼されるキャプテンには、「もう無理。つらくなってしまつこともあつていきます。将来の夢は、「なでしこ」です。絶対に叶えて見

